

## 2 病床利用率

病院の病床利用率は 80.3%で、前年に比べ 0.7 ポイント低下している。

病床の種類別にみると、「精神病床」は 87.3%で前年に比べ 0.8 ポイント低下し、「療養病床」は 89.4%で前年に比べ 0.5 ポイント低下している。「一般病床」は 74.8%で前年に比べ 0.7 ポイント低下している。また、「介護療養病床」は 92.9%で前年に比べ 0.2 ポイント低下している。

療養病床を有する診療所の「療養病床」の病床利用率は 63.3%で、「介護療養病床」は 76.0%となっている。(表 3)

(参考) 統計表 14 人口 10 万対 1 日平均患者数・病床の種類別にみた病床利用率・平均在院日数の年次推移

表 3 病床の種類別にみた病床利用率

	病床利用率		各年間 対前年 増減
	平成26年 (2014)	平成25年 (2013)	
病院	%	%	
全病床	80.3	81.0	△ 0.7
精神病床	87.3	88.1	△ 0.8
感染症病床	3.2	3.0	0.2
結核病床	34.7	34.3	0.4
療養病床	89.4	89.9	△ 0.5
一般病床	74.8	75.5	△ 0.7
介護療養病床	92.9	93.1	△ 0.2
療養病床を有する診療所			
療養病床	63.3	64.4	△ 1.1
介護療養病床	76.0	76.2	△ 0.2